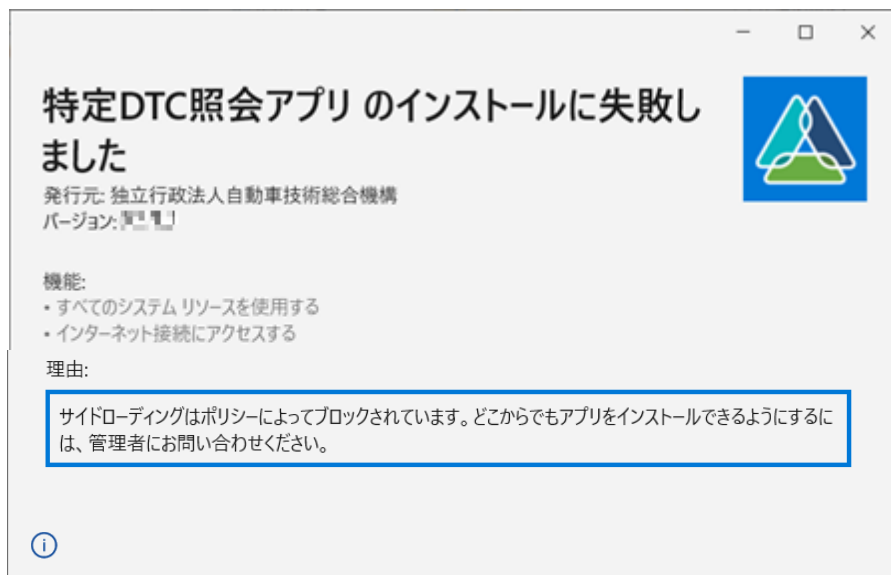


タイトル	「特定 DTC 照会アプリのインストールに失敗しました」と表示された場合の対処 (理由欄に「サイドローディングはポリシーによってブロックされています。」の記載がある場合)
概要	<p>特定 DTC 照会アプリをインストール時に以下のエラーメッセージが表示されるときに対処方法について、詳細は下記のとおりです。</p> <p>「サイドローディングはポリシーによってブロックされています。どこからでもアプリをインストールできるようにするためには、管理者にお問い合わせください。」</p>

記

1. 事象について

特定 DTC 照会アプリをインストール時に以下の画面が表示される。



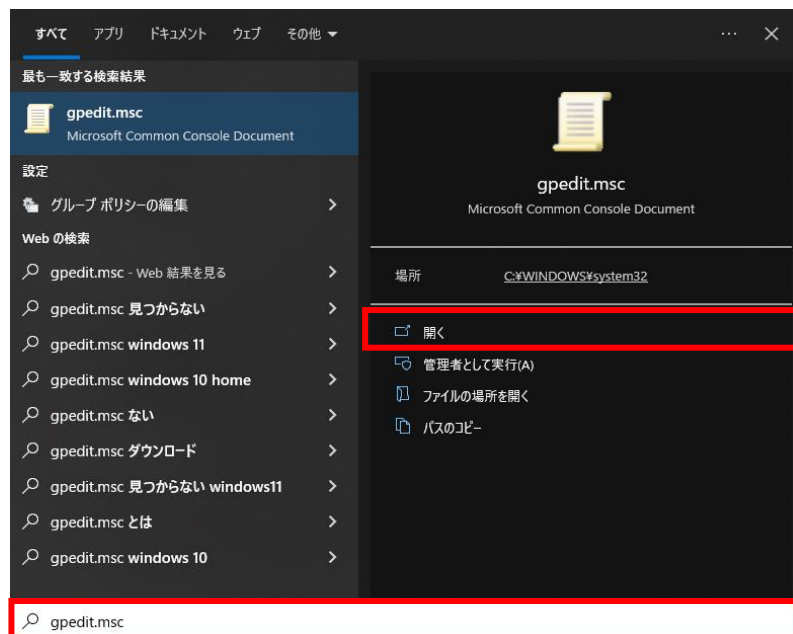
理由: サイドローディングはポリシーによってブロックされています。どこからでもアプリをインストールできるようにするためには、管理者にお問い合わせください。

2. 対処方法について

<注意>

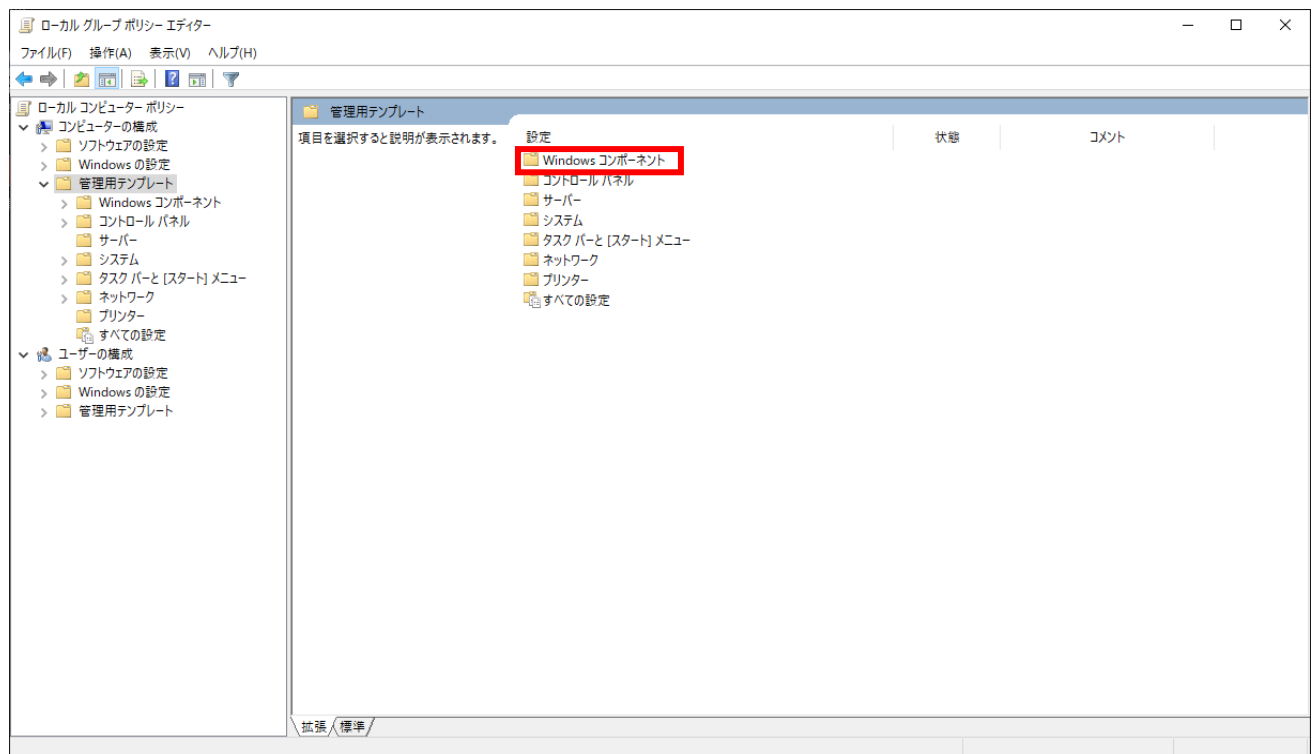
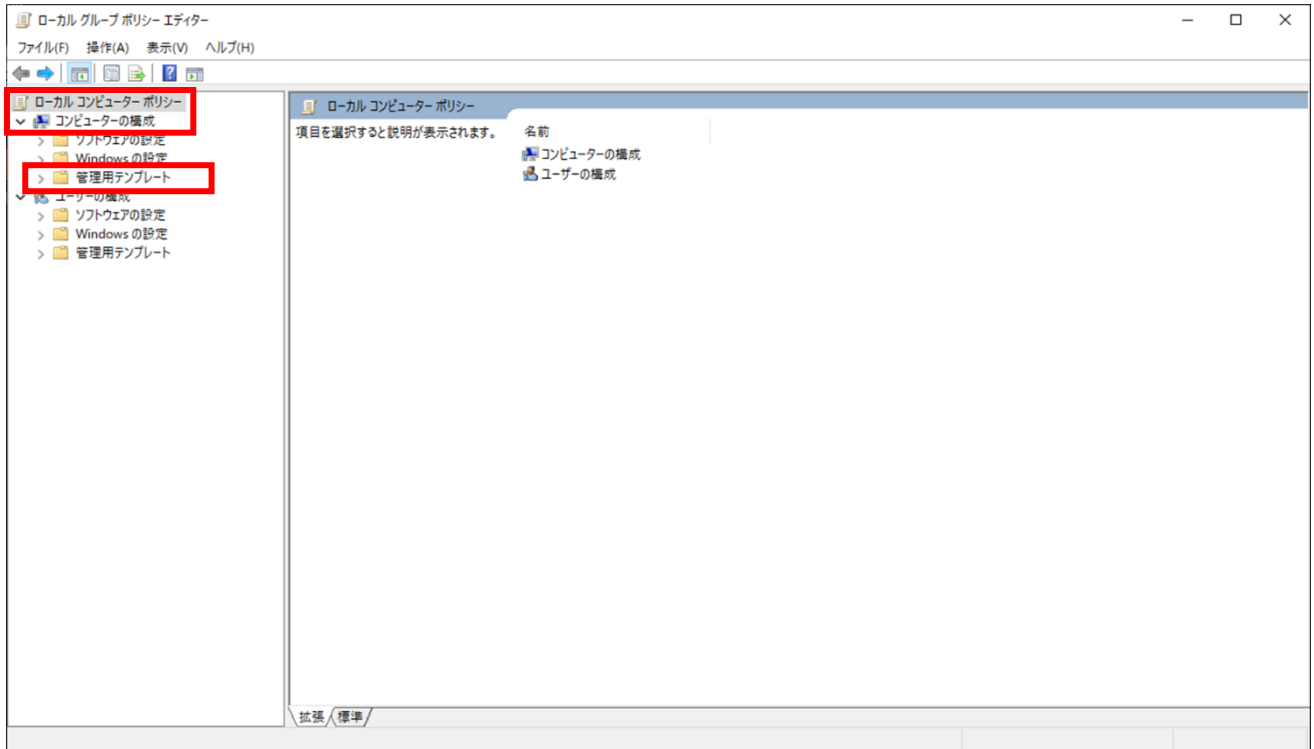
以下の操作は、端末のグループポリシーの設定を変更する作業です。企業ネットワーク内で使用している端末の場合、所属している企業の端末管理ポリシーやセキュリティポリシー等により、各項目の設定をしている場合があります。そのためその場合、以下の操作の実施については、システム管理者(PC 管理者やネットワーク管理者等)にご相談の上行ってください。

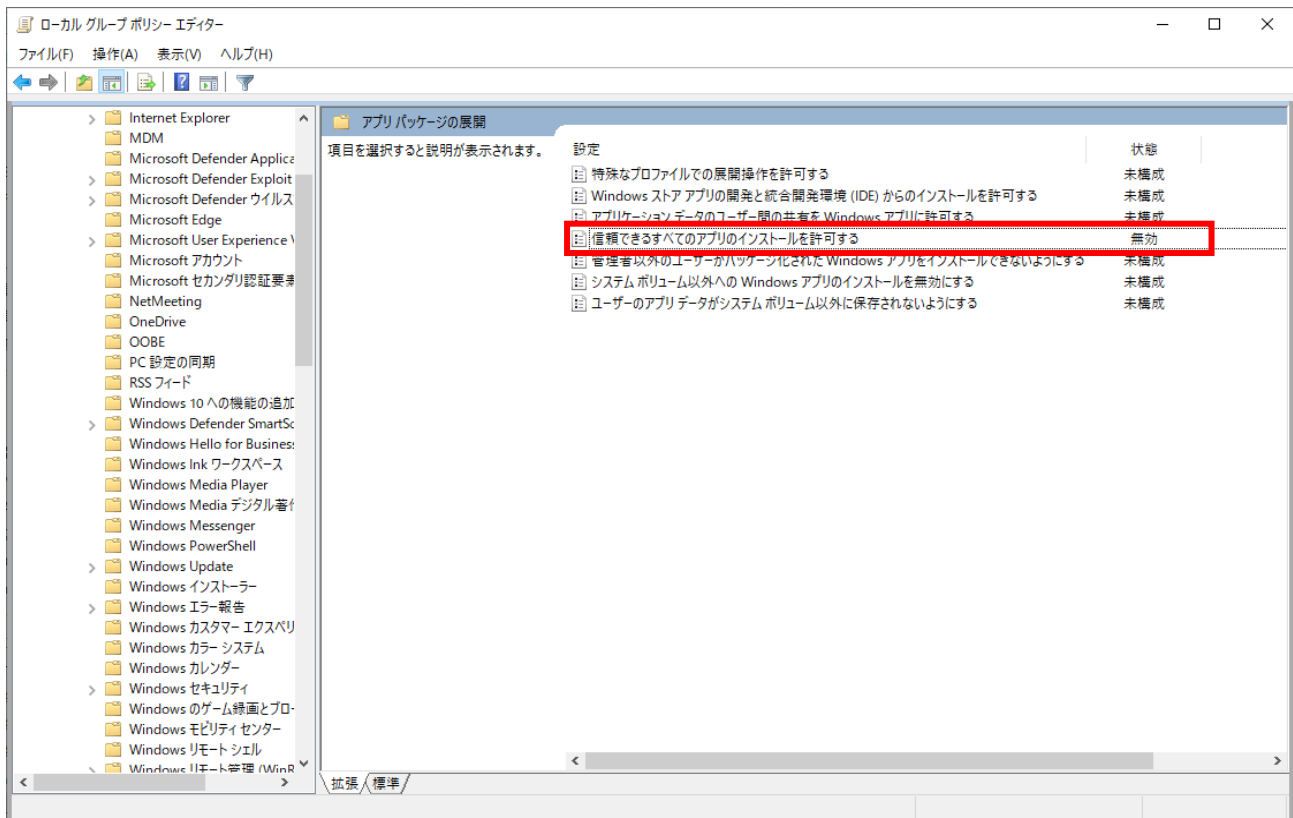
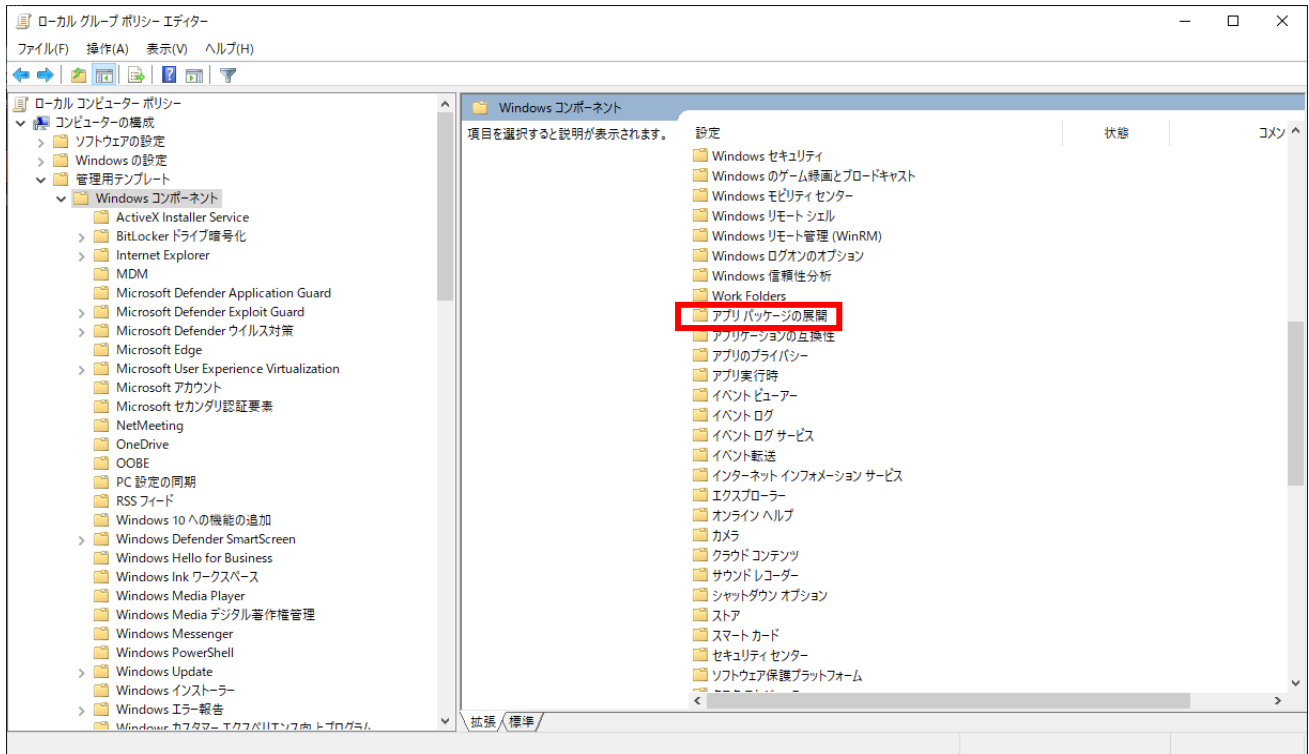
(1) windows の検索で「gpedit.msc」と入力し、「開く」を押す。



gpedit.msc を開く際にユーザアカウント制御の画面に「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」と表示された場合は、「はい」を押す。

(2) ローカル グループ ポリシー>コンピューターの構成>管理用テンプレート>Windows コンポーネント>アプリパッケージの展開から「信頼できるすべてのアプリのインストールを許可する」をダブルクリックする。





(3) 「信頼できるすべてのアプリのインストールを許可する」が「無効」になっている場合、「未構成」または「有効」を押して設定する。

信頼できるすべてのアプリのインストールを許可する

前の設定(P) 次の設定(N)

☐ 未構成(C) コメント:

☐ 有効(E)

☒ 無効(D)

サポートされるバージョン: Windows Server 2012、Windows 8、Windows RT またはそれ以降

オプション:

ヘルプ:

このポリシー設定を使用すると、信頼できる基幹業務 (LOB) Windows ストア アプリまたは開発者署名付き Windows ストア アプリのインストールを管理できます。

このポリシー設定を有効にした場合、任意の LOB Windows ストア アプリまたは開発者署名付き Windows ストア アプリをインストールできます (これらのアプリは、ローカル コンピューターによって正常に検証できる証明書チェーンで署名されている必要があります)。

このポリシー設定を無効にした場合、または構成しなかった場合、LOB Windows ストア アプリまたは開発者署名付き Windows ストア アプリをインストールすることはできません。

OK キャンセル 適用(A)

信頼できるすべてのアプリのインストールを許可する

前の設定(P) 次の設定(N)

☒ 未構成(C) コメント:

☐ 有効(E)

☐ 無効(D)

サポートされるバージョン: Windows Server 2012、Windows 8、Windows RT またはそれ以降

オプション:

ヘルプ:

このポリシー設定を使用すると、信頼できる基幹業務 (LOB) Windows ストア アプリまたは開発者署名付き Windows ストア アプリのインストールを管理できます。

このポリシー設定を有効にした場合、任意の LOB Windows ストア アプリまたは開発者署名付き Windows ストア アプリをインストールできます (これらのアプリは、ローカル コンピューターによって正常に検証できる証明書チェーンで署名されている必要があります)。

このポリシー設定を無効にした場合、または構成しなかった場合、LOB Windows ストア アプリまたは開発者署名付き Windows ストア アプリをインストールすることはできません。

OK キャンセル 適用(A)

(4) 「適用」、「OK」の順にボタンをクリックする。



(5) 特定 DTC 照会アプリがインストールできることを確認する。

以 上